

# 放射線治療センター

## Plan 計画

- ・放射線治療の質の向上による、高い治療効果・有害事象軽減を目指しながら高精度放射線治療を行った。
- ・高精度放射線治療である強度変調放射線治療は、前年度比 1.07 倍と前年度比を超えることができた。
- ・昨年度の目標であった通院回数を減らす寡分割照射が可能となる癌腫のピックアップをすることであったため、今年度は、ピックアップした癌腫に対して高精度の寡分割照射を積極的に取り組んで行く。

## Do 実行

- ・高精度放射線治療での寡分割照射の安全性を継続して確認して行く。
- ・高精度放射線治療の治療計画や照射自体の精度管理を行う。
- ・患者さんの希望に沿う放射線治療の実現とともに、これからの医療従事者の働き方改革も考えていく。

## Action 改善

- ・様々な癌腫の患者さんからの意見から、更なる患者さんの希望に沿う放射線治療の改善を目指す。
- ・放射線治療には晩期有害事象があるため、引き続き定期的な経過観察を行っていき、改善が必要な領域があるか検討する。

## Check 評価

- ・寡分割照射が安全できているか、治療効果がどうか一時評価を行う。
- ・新たに寡分割照射で行うこととなった癌腫に対して、安全に行われているか評価を開始する。